

カリキュラム

コースコード：25-115

タイトル	会社を発展させる経営の基本講座		
サブタイトル	経営者の「学び直し」により会社を強くする！		
研修のねらい	経営環境の変化が激しい中、企業が持続的に発展していくためには、土台となる経営理論に基づいて自社の経営の構造をつくり上げ、全社員の力を引き出していく必要があります。本研修では、経営者・経営幹部として押さえるべき経営の基本的な考え方について、「戦略」・「財務」・「組織」の3つの視点から学ぶとともに、いかにして経営の構造をつくり上げていくべきか、ケーススタディやディスカッションを交えて検討します。		
研修の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・経営の基本原則や理論の「学び直し」におススメの講座です。 ・経営戦略の策定プロセスや財務分析、組織開発のポイントが学べます。 ・講師や受講者同士のディスカッションを通じて経営のヒントを掴みます。 		
対象者	経営者、経営幹部 ・経営の基本について学び直したい方 ・分析力や戦略的思考力を高めたい方 ・自社の経営戦略を策定したい方 ※1社から複数名までのご参加が効果的です。	定員	20名
		研修期間/時間数	2025年 6月17日(火)～18日(水) 8月26日(火)～27日(水)
			4日間 (2日×2回)
		会場	中小企業大学校瀬戸校 PC実習室
受講料	36,000円		

科目構成

日付	時間	科目	内容	講師
6/17 (火)	9時20分～9時40分	開講式・オリエンテーション		
	9時40分～12時00分 13時00分～17時40分	経営戦略の意義と策定のプロセス	経営戦略の意義を改めて理解するとともに、経営課題の明確化や戦略策定に必要な考え方、基本的なプロセスについて学びます。 ・企業経営の目的と経営者・経営幹部の役割とは ・経営戦略はなぜ必要なのか ・外部経営環境をいかにつかむか ・経営戦略策定のプロセスとは	溝井 & パートナー 経営コンサルティング事務所 代表 溝井 伸彰
	18時10分～19時10分	受講者交流会		
6/18 (水)	9時00分～12時00分 13時00分～16時00分	経営に役立つ財務分析の勘所	自社の現状把握や戦略策定で重要となる財務分析の手法や着眼点について、ポイントを絞って学びます。 ・貸借対照表、損益計算書、損益分岐点の基礎 ・事例で学ぶ経営分析 ・財務目標の設定と月次のモニタリング ・財務マネジメントにおける経営者・経営管理者の役割とは	
インターバル課題：「自社の現状分析と戦略の検討」			前半で学んだ内容を踏まえ、インターバル期間中に自社の現状分析や戦略策定に向けた検討を進めます。	
8/26 (火)	9時30分～12時30分 13時30分～17時30分	組織づくりの重要性とマネジメントのポイント	戦略実行力を高める組織づくりとマネジメントのポイントについて、ケース演習やディスカッションを交えて学びます。 ・組織づくり、人材育成の重要性 ・ワークエンゲージメントとは何か ・心理的安全性の本質と高め方 ・戦略実行のための組織づくり	
8/27 (水)	9時00分～12時00分 13時00分～16時00分	自社戦略のブラッシュアップと今後の実践に向けて	これまでの研修内容を振り返り、グループディスカッションを交えて自社戦略のブラッシュアップを図ります。また、今後の行動計画を検討します。 ・自社課題の整理と戦略のブラッシュアップ ・今後の行動計画の検討	
	16時10分～16時20分	閉講式		

講師氏名	略歴
溝井 伸彰 (みぞい のぶあき) 溝井 & パートナー 経営コンサルティング事務所 代表	明治大学政治経済学部卒業。広告代理店、CIコンサルティングファーム、中小企業を顧客とするコンサルティング会社での事業部長を経て、現職。現在は、中小企業大学校中小企業診断士養成課程インストラクター、産業能率大学通信課程兼任教員などのほか、顧問契約を結ぶクライアント企業に実践的な経営支援を行う。専門領域は、事業戦略の構築支援、マネジメント、世代交代をむかえる企業の幹部養成等のほか心理的技法を用いたコーチング、企業文化形成等。「専門家集団で、人の可能性を最大化する」合同会社いしずえ 代表社員。中小企業診断士、公認心理師、REBT心理士。